

研究集会
ソリトンの数理とその応用：非線形波動から可積分系へ

日時: 2007年12月21日(金) — 12月23日(日)

場所: 湯田簡易保険保養センター

(<http://www.fukushi.kampo.japanpost.jp/shisetsu/yado1/2354yuda/index.html>)

〒753-0064 山口県山口市神田町1-42

TEL : 083-922-5226 FAX : 083-922-5227

プログラム

12月21日(金)

- 15:00 – 15:15 開会の辞
- 15:15 – 15:45 梶原健司 (九州大・数理学)
不等間隔差分 KdV 方程式の双線形化とソリトン解
- 15:50 – 16:20 永井敦 (日本大・生産工)
ソボレフ不等式の最良定数
- 16:25 – 16:55 野邊厚 (大阪大・基礎工)
トロピカル楕円曲線と超離散 QRT 系
- 17:00 – 17:30 跡部隆 (JAXA)
振動する平行平板間流れの安定性特性

12月22日(土)

- 9:30 – 9:55 加藤由紀 (鳥取大・工)
高次 NLS 方程式の周辺の話題
- 10:00 – 10:30 笈三郎 (立教大・理)
矢嶋・及川方程式とパレルヴェ V
- 10:35 – 11:05 高橋大輔 (早稲田大・理工)
CA は豊かだ
- 11:05 – 11:35 時弘哲治 (東大・数理科学)
箱玉系の初期値問題
- (昼食)
- 13:30 – 14:00 中村佳正 (京都大・情報学)
離散可積分系の正值性と可積分アルゴリズムについて
- 14:05 – 14:35 船越満明 (京都大・情報学)
カオス混合の研究の最近の発展
- 14:40 – 15:10 薩摩順吉 (青山学院大・理工)
TBA
- 15:30 – 16:30 司会: 高橋大輔 (早稲田大・理工)
及川正行 (九州大・応用力学研究所), 他
パネルディスカッション

18:30 – 21:00 及川正行先生還暦記念パーティー

12月23日(日)

9:30 – 10:00 増田哲 (神戸大・理)
 $E_8^{(1)}$ 型 q -Painlevé 系の超幾何タウ函数

10:05 – 10:35 太田泰広 (神戸大・理)
TBA

10:40 – 11:10 矢嶋徹 (宇都宮大・工), 宇治野秀晃 (群馬高専)
可積分方程式と確率過程

11:15 – 11:45 西成活裕 (東京大・工)
透減摂動法あれこれ

11:45 – 12:00 閉会の辞

本研究集会は九州大学大学院数理学研究院 21 世紀 COE プログラム「機能数理学の構築と展開」(拠点リーダー: 中尾 充宏) の援助により開催されます.

交通機関: バス「新山口駅」から山口駅方面行約 20 分 (10 – 30 分毎)「湯田温泉通」下車後、徒歩約 15 分 (タクシー約 5 分)

発起人:

中村佳正 (京都大学・情報学)
時弘哲治 (東京大学・数理科学)
高橋大輔 (早稲田大学・理工)
松木平淳太 (龍谷大学・理工)
梶原健司 (九州大学・数理学)
西成活裕 (東京大学・工)
辻英一 (九州大学・応用力学研究所)
丸野健一 (テキサス大学パンアメリカン校)